



2024年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証プライム)
問 合 せ 先
役 職 取締役 CEOオフィスセンター担当
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

2024年3月期業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想と本日公表いたしました2024年3月期の業績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 連結業績予想数値との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

(単位：百万円)

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株 主に帰属 する当期 純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	21,000	4,200	4,200	2,900	239 円 52 銭
今回修正予想 (B)	17,740	1,134	1,769	1,415	116 円 92 銭
増 減 額 (B - A)	△3,260	△3,066	△2,431	△1,485	—
増 減 率 (%)	△15.5%	△73.0%	△57.9%	△51.2%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	18,351	3,639	3,285	2,542	210 円 22 銭

2. 差異の理由

2024年3月期業績予想の連結売上高につきましては、SMO事業において提携医療機関の拡大による受託の増加及び、複数の短期収益型の大型案件の実施を計画しておりました。

提携医療機関については、支援エリアを拡大し基幹病院を中心に医療機関数が増加したことにより、あらゆる疾患領域の試験が実施可能な体制がさらに拡充され、新規試験の受託が堅調に推移し、短期収益型の大型案件を除く試験での売上は前期に比べて約10%増加しています。

一方で、短期収益型の大型案件については、第4四半期に実施を予定していた複数の新規試験（受託見込総額 約25億円）において、治験依頼者による試験開始時期の見直しや準備段階での遅延等が発生し、実施時期が後ろ倒し及び期ズレになったことにより、連結売上高に上記のとおり差異が生じました。

また、先端医療事業及び創薬事業において、ワクチン開発における第I相試験の実施に加え、バイオシミラーの開発において国際共同第III相試験を開始し、同試験が計画よりも早く進捗したこと、創薬開発にかかる費用（総額 約26億円、当社グループ内での実施業務にかかる費用等 約19億円を含む）が集中して発生し、各利益の業績予想数値に対して上記のとおり差異が生じました。

なお、創薬開発においては、先端医療事業、創薬事業、SMO事業、CRO事業の連携により、開発に必要なプロセスの外部への委託を縮減しております。当社グループは、グループシナジーの最大化を目指して変革と革新に取り組んでおりますが、これらの取り組みが顕在化してきており、より効率的に創薬開発を行うことができる体制の構築を推進してまいります。

以 上